

目標達成計画

作成日:平成30年3月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	33	24時間オンコールの医療体制ではない。施設で看取りを希望されるケースも今後でてくる。	重度化した場合でもホームが対応できるような、医療連携体制を整えていく。	現在の主治医では、24時間オンコール体制は困難なため、今後看取りを行っていく上で職員に対して、看取りの研修、喀痰吸引の資格取得から始めていく。	6～12ヶ月
2	35	施設の災害時の被害想定をしっかりと考え、想定に対しての災害マニュアルが不完全である。	災害時の想定を改め、時として施設が避難場所になる可能性もあるため入居している方のみならず地域住民が避難できるような体制づくりを検討する。	災害研修への参加や、会社、地域との話し合いを行っていく。地域の災害訓練にも積極的に参加し情報共有をおこなう。	6～12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。